

# 令和3年度 第10回 高士区地域協議会 次 第

日時：令和4年3月23日(水) 午後6時30分～  
会場：高士地区公民館 大会議室

延べ45分

## 1 開 会

【2分】

## 2 議 題

### (1) 自主的審議事項

【40分】

- ・旧高士スポーツ広場（旧高士中学校跡地）の活用策について

### (2) その他

## 3 そ の 他

### (1) 次回開催日の確認等

【3分】

【令和4年度 第1回地域協議会】

- 日時：令和4年4月 日（ ） 午後6時30分から
- 会場：高士地区公民館 大会議室
- 内容：自主的審議事項

### (2) その他

## 4 閉 会

## 旧高士スポーツ広場について (案)

旧高士スポーツ広場を知っていますか？高士小学校から歩いて5分くらいの場所にあります。高士保育園の道の向こう側に床屋さんがあります。その横の坂道を登っていくと見えてきます。

ここは戦国時代に「高津城」というお城がありました。今も遺跡として登録されています。その後「高士中学校」が建っていましたが、昭和の終わりに閉校となってしまいました。平成に入ってから、「スポーツ広場」として、グラウンドでは少年野球、体育館では様々なスポーツの練習会場として使われてきました。

しかし、今は校舎も取り壊されて空地になっています。

昔のように、この場所へたくさんの人が集まるにはどうしたらよいでしょうか？  
あなたは、この場所をどうやって使ってほしいと思いますか？  
次のアンケートで教えてください。

(空から見た旧高士スポーツ広場)



※グラウンドの広さは、高士小学校グラウンドの約1.7倍です。







# 検討シート 2

資料 No.2

カテゴリ	No.	活用策	解決シミュレーション (案)					
			A 活動団体	B インフラ整備	① Aに依頼 (Aの自主事業)	② A+支援事業 (自主事業に資金支援)	③ 元気事業 (団体と市で事業化)	④ 意見書 (市へ意見する)
【イベント・活動】	1	地区の体育大会の実施	高士地区振興協議会		○	○		○
	2	スポーツ広場を中心とした散歩コース	高士地区体育協会		○	○		○
	3	地区合同のさいの神や夏祭り	高士地区振興協議会		○	○		○
	4	健康寿命を延ばす活動	高士地区婦人会		○	○		○
	5	遺跡がある歴史的な場所としての活用	高士歴史研究会		○	○		○
【施設】	6	県立武道館やジムリーナのようなスポーツ施設		要				○
	7	ものづくり工房		要			○	○
	8	教育と産業を組み合わせた新しい産業		要				○
	9	老人ホームや保育園等		要				○
	10	ポニーの乗馬体験		要			○	○
	11	スケートボードやマウンテンバイクの練習場		要			○	○
	12	ソーラーパネルの設置		要				○
	13	刈羽村の「とおりんぼ」のような、人工芝のサッカー場		要				○
	14	専門学校		要				○
	15	飲食店やヨガ教室など、好きなことに利用できるレンタルスペース		要			○	○
【広場・公園】	16	ゲートボールやグラウンドゴルフができる広場	高士地区体育協会	要	○	○	○	○
	17	キャンプや雪遊びができる広場	高士地区振興協議会	要	○	○	○	○
	18	ドッグラン		要				○
	19	子どもたちが遊べる広場(遊具を設置)	高士地区振興協議会	要	○	○	○	○
	20	自転車に特化した公園や自然を活用した迷路のある公園	高士地区振興協議会	要	○	○	○	○
	21	子どもや近隣地区の方が利用できる芝生のある公園	高士地区振興協議会	要	○	○	○	○
	22	道沿いに花の植栽	高士地区老人クラブ		○	○	○	○
	23	正善寺ダムのようなあじさい畑	高士地区老人クラブ		○	○	○	○
	24	桜の木を植えて花見ができる場所	だんとうの大杉保存会	要	○	○	○	○
	25	ドローンの練習場として開放						○
	26	多目的に利用できる広場		要			○	○
【その他】	27	岩の原葡萄園等の企業による活用	岩の原葡萄園		○	○	○	○
	28	宅地利用		要				○

(作成上の注意点)

A活動団体は、あくまで案であり、団体から了解を得たものではない。 Bインフラ整備は、確実に必要な場合のみ”要” 空欄であってもアイデア次第で埋めることができる(可能性はある)

# 自主的審議事項の進め方 (審議が終了した他区の例)

参考資料

## ① 三郷区の例

事項	三郷地区公民館の整備
期間	約1年間
概要	施設の老朽化や耐震強度不測の問題あり 地域の拠り所としてなるよう整備を検討
経過	R3.3 今後の進め方を協議 R3.4 過去の協議や要望経過を確認 R3.6 市に意見する視点を協議 R3.7 現地視察 R3.8 視察の振り返り、協議 R3.9 市の担当課から現状説明 R3.10 利用団体にアンケート実施 R3.11 意見書の内容協議 R3.12 内容を町内会長へ報告 R4.1 意見書の文案の検討 // 意見書の提出を承認

## ② 名立区の例

事項	ろばた館の存続に向けて
期間	約4年間
概要	ろばた館存続という共通認識を醸成する 地域で具体的に取り組むべきことを検討
経過	H30.5 今後の進め方を協議 H30.9 市の担当課から説明・質疑 H30.10 勉強会(5、9、10月の3回) R元.10 勉強会(8、9、10月の3回) R元.12 担当課と正副会長の協議 R2.2 行政懇談会会場で意見交換 R2.11 ろばた館関連団体と意見交換 R2.11 行政懇談会会場で意見交換 R3.2 協議会で審議(計8回) R3.7 アンケート実施(計3回) R3.11 アンケートのまとめ(計2回) R4.2 意見書の文案の検討(計3回) R4.3 意見書の提出を承認 ※上記のほか分科会多数開催

## ○ 高土区の実績

事項	旧高土スポーツ広場の活用策
期間	
概要	旧高土スポーツ広場を新しい地域拠点に
経過	R3.6 現地視察 R3.6 市の担当課から現状説明 R3.8 町内会長と意見交換 R3.10 団体・住民と意見交換 R4.1 今後の進め方を協議(計3回) R4.2 勉強会(アドバイザー講義) R4.3 アンケート実施に向けて